

事務事業名	学力向上支援事業		会計	一般会計	実施区分	継続		
			事業種別	政策	開始	16 終了		
H29作成課等名	学校教育課	H29係等名	学務係	H28担当課等名	学校教育課			
基本計画上の位置づけ	政策	2	地育力によるこころ豊かな人づくり					
	施策	22	義務教育の充実					
目的	対象(誰・何を)	市内小中学校			対象指標	指標名及び単位	28年度数値	
	意図(どういう状態にするか)	基礎学力の定着、学力向上に取り組む				小中学校数	28	
	向上させたい上位施策の成果指標	市内児童生徒の基礎学力の水準						
目標	種別	指標名及び単位		27年度計画	27年度実績	28年度計画	28年度実績	備考(指標変更など)
	成果指標	長野県学力向上のためのPDCAサイクルづくり支援事業及び全国学力学習状況調査を活用し授業改善に取り組んだ学校数		28	28	28	28	
	定性目標							
事業概要	<p>全国学力学習状況調査及び県の学力調査を活用し、児童生徒の学力・学習状況を把握し、校長会・教頭会の委員で組織する教育問題検討委員会で分析し、明らかになった成果や課題などを公表するとともに校長会等で報告し、児童生徒の学力向上を図る。また、学習支援ボランティア等地域人材の活用により児童生徒の学力向上を図る学校の取り組みについて、交通費、教材費等必要な経費を交付する。</p>							
28年度事業内容	事業内容			名称		活動指標		
	1 全国学力学習状況調査(全校実施)の活用 2 県学力向上のためのPDCAサイクルづくりの支援事業の学力調査の活用 3 教育問題研究委員会の開催			1 全国学力学習状況調査実施校 2 PDCAサイクル参加校 3 教育問題検討委員会開催数		1 28校 2 28校 3 4回		
事業コスト		27年度決算額	28年度予算額	28年度決算額	29年度繰越額	特定財源内訳、補足		
事業費計(千円)①		278	0	0	0			
国庫支出金								
県支出金								
起債								
その他								
一般財源		278	0	0	0			
人件費計(千円)②		179	179	179	0			
正規職員所要時間		50	50	50				
臨時職員所要時間								
総事業費①+②		457	179	179	0			
事業内容・目標達成状況の振り返り	全国学力学習状況調査及び県の学力調査に参加し、学力分析を行うとともに、地育力を活用して学力向上に取り組んだ。							
改革改善の考え方	①問題点	中学校区ごとで、9年間を見とおした一貫した学習方針を共有していくことが必要。						
	②改革提案	小中連携・一貫教育の取組の推進(モデル的取り組みから中学校区単位の標準的取り組みへ)「教育問題検討委員会」において、市全体の状況把握・分析と効果的取り組みの研究を実施。						